

難産だが薄命ではなく

波乱の船出となった復興構想会議であった。荒れた土壌を掃き清め、塩をまく営みが必要であった。2011年5月の連休の被災3県への現場視察は、その点で幸いだった。全委員が被災地をみる共同体験は認識の土台づくりに資するだろう。各委員は1県を選んで視察したが、議長は3県すべてに参加した。現場を知ることに加えて、私には個人的面識のなかった委員が多かっただけに親しい話ができた。

議論尽くした会議

これまでの会議は、各委員が順次自説を開陳する中で、外部からのゲストによる意見陳述に費やされた。超党派の全国民的な構想とするため、野党の自民党、公明党の提言も聞く予定であったが、自民党内の事情でついえた。政治活性化の気配濃厚な中、果たして復興に関する超党派的協力は守られるだろうか。

6月末に第1次提言、年末に最終報告書の提出を菅首相から求められていたが、最終報告書を6月末に出すことになった。どんなに現状が暗くても、



五百旗頭真の

大災害の時代

復興構想7原則

- ①失われたおびたしい「いのち」への追悼と鎮魂こそ、私たち生き残った者にとって復興の起点である。この観点から、鎮魂の森やモニュメントを含め、大震災の記録を永遠に残し、広く学術関係者により科学的に分析し、その教訓を次世代に伝承し、国内外に発信する。
- ②被災地の広域性・多様性を踏まえつつ、地域・コミュニティ主体の復興を基本とする。国は、復興の全体方針と制度設計によってそれを支える。
- ③被災した東北の再生のため、潜在力を生かし、技術革新を伴う復旧・復興を目指す。この地に、来るべき時代をリードする経済社会の可能性を追求する。
- ④地域社会の強い絆を守りつつ、災害に強い安全・安心のまち、自然エネルギー活用型地域の建設を進める。
- ⑤被災地域の復興なくして日本経済の再生はない。日本経済の再生なくして被災地域の真の復興はない。この認識に立ち、大震災からの復興と日本再生の同時進行を目指す。
- ⑥原発事故の早期収束を求めつつ、原発被災地への支援と復興にはより一層のきめ細やかな配慮をつくる。
- ⑦今を生きる私たち全てがこの大災害を自らのことと受け止め、国民全体の連帯と分かち合いによって復興を推進するものとする。



東日本大震災復興構想会議であいさつする五百旗頭真議長（首相官邸で2011年6月25日、久保玲撮影）

東日本大震災復興構想会議であいさつする五百旗頭真議長（首相官邸で2011年6月25日、久保玲撮影）

招いたそれに対して、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

先にも述べた通り、被災地復興と日本経済再生の同時進行を提唱する第5項がある以上、増税によって日本経済にダメージを与える事態は回避されるものではない。別表のように「7原則」は確定した。連休を経て会議の流れは順境に向かうのではないかと、そう期待しないではなかった。

梅原猛特別顧問は、報告書が人類史的意味を持つものである。これについては休憩時間に議長団で相談のうえ書出ししたい。今は、部会に検討を求めている案件のうち、いくつかは返答（返信）と呼んではいけない。この報告を聞きたい。まずはクルルタウンが必要であった。飯尾部会長の「返信」が始まった。その充実した報告に引き込まれ、会議が落ち着いた。休憩時間、御厨、飯尾の両氏が打ち合わせは、反対者たちへの説得に走り、トイレットまで話しかけたという。休憩後も報告と質疑を重ね、残り時間が少なくなったところで、約束通り「5つの整理箱」の扱いに戻った。「皆さんが打ち立てた反対されたのは、二つの理由で理解できる面がある」と私が論じ始める中、会議の熱気は去り、静かに聞く雰囲気であった。欠落があれば骨子案づくりの土台とするとの了解を得た。また、大詰めが近づき、重要な骨子案の起草は、御厨議長代理に努めてもらいたい、と提案して承った。この日、菅首相は前席を離れた。反乱成功と事態を認識されたようで、時刻に秘書が会議は収まったとの報告を受けて驚かれたという。